

## 編集後記

近年、生物多様性の保全が企業経営や金融市場において重要性を増している。世界の総GDPの半分以上が自然資本に依存する一方、生態系の損失は深刻化しており、COP15やTNFDの枠組みを通じた企業の情報開示やリスク評価が急務である。しかし、生物多様性リスクの測定は気候変動リスクと異なり、指標の標準化が難しく、市場への影響解明も途上段階にある。本特集では、向山論文がサステナビリティ情報開示の歴史と生物多様性開示の課題を整理し、甲賀・小峯・白石・中尾論

文はネイチャーポジティブ実現に向けた企業のリスク・機会と情報開示の動向を分析している。屋嘉比論文は、生物多様性リスクが株式市場にどのように織り込まれ始めているかを検討し、深野論文は気候変動との相違点や統合的アプローチの必要性を指摘する。生物多様性への対応は、企業のリスク管理や投資判断において不可避なテーマとなった。本特集を通じて、今後の動向と対応の方向性を考察する契機としたい。(菅原周一)

## 読者の声

今後取り上げてほしいテーマ・執筆者等、当誌のより充実した企画・編集のため、ご感想・ご意見・ご要望等をお寄せください(証券アナリストジャーナル編集担当あて)。



公益社団法人日本証券アナリスト協会へのご意見・お問い合わせ先ご案内 (E-mail)

◇総務・会員	member@saa.or.jp	◇調査・出版	
◇受講・受験		・ジャーナル編集	journal@saa.or.jp …当誌ご購入、ご投稿、広告掲載など
・CMA、CCMA	education@saa.or.jp	・セミナー・講演会	seminar@saa.or.jp
・CIIA(国際資格試験)	ciia@saa.or.jp	・刊行物	tosho@saa.or.jp
・PB受験手続き	p-pb@saa.or.jp	◇情報事業	
・基礎講座	kiso@saa.or.jp	・IRミーティング	k-kaisai@saa.or.jp
・資産形成コンサルタント	abc@saa.or.jp	・IRセミナー	i-kaisai@saa.or.jp
・アナリスト協会へのご意見	jouho@saa.or.jp	◇大阪事務所	s-osaka@saa.or.jp
URL <a href="https://www.saa.or.jp/">https://www.saa.or.jp/</a>			

証券アナリストジャーナル、国際公認投資アナリスト、SAAJ、CMA、CCMA、ACIIA、ABCは公益社団法人日本証券アナリスト協会の登録商標です。  
また、CIIAは The Association of Certified International Investment Analysts の登録商標です。

証券アナリストジャーナル® 2025年4月号 第63巻第4号 2025年4月1日発行

本誌は会員への継続学習・情報提供のために発行しており、発行費用は会費により賄われています。  
本誌掲載記事の無断転載・複製を禁じます。

発行所 公益社団法人 日本証券アナリスト協会 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町2-1

編集人 加藤 康之

発行人 神津 多可思

印刷所 株式会社 太平社 東京都墨田区両国2-4-8